

令和5年度
下水道に関する事故発生状況について
(令和5年8月末時点)

1. 人身事故（総括）
2. 維持管理作業事故
3. 工事事故
4. 水質事故等

国土交通省 水管理・国土保全局
下水道部

1.人身事故(総括)

(令和5年8月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	8月までの集計	年度合計
維持管理作業	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)	0 (0)
	2. 負傷事故	2 (0)	4 (4)	3 (3)	0 (5)	5 (2)								14 (14)	14 (28)
	合計	2 (0)	4 (4)	3 (3)	0 (5)	5 (2)								14 (14)	14 (28)
	累計	2 (0)	6 (4)	9 (7)	9 (12)	14 (14)								-	-
工事	1. 死亡事故	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (3)	0 (0)								0 (5)	0 (6)
	2. 負傷事故	6 (4)	0 (4)	7 (2)	2 (7)	4 (6)								19 (23)	19 (73)
	合計	6 (4)	0 (6)	7 (2)	2 (10)	4 (6)								19 (28)	19 (79)
	累計	6 (4)	6 (10)	13 (12)	15 (22)	19 (28)								-	-
合計	1. 死亡事故	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (3)	0 (0)								0 (5)	0 (6)
	2. 負傷事故	8 (4)	4 (8)	10 (5)	2 (12)	9 (8)								33 (37)	33 (101)
	合計	8 (4)	4 (10)	10 (5)	2 (15)	9 (8)								33 (42)	33 (107)
	累計	8 (4)	12 (14)	22 (19)	24 (34)	33 (42)								-	-

※下段()書きは前年度(令和4年度)の値
 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

2.維持管理作業事故 (令和5年8月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	0 (0)	0 (2)	2 (1)	0 (1)	3 (1)								5 (5)
	2. 政令市	1 (0)	0 (2)	0 (1)	0 (0)	1 (0)								2 (3)
	3. 一般市	1 (0)	3 (0)	1 (1)	0 (4)	1 (1)								6 (6)
	4. 町村	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								1 (0)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	合計	2 (0)	4 (4)	3 (3)	0 (5)	5 (2)								14 (14)
発生施設	1. 管渠	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)								0 (1)
	2. マンホール	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	1 (0)								1 (2)
	3. 処理場	1 (0)	2 (0)	2 (2)	0 (1)	4 (1)								9 (4)
	4. ポンプ場	1 (0)	1 (3)	0 (1)	0 (0)	0 (0)								2 (4)
	5. その他	0 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (2)	0 (0)								2 (3)
	合計	2 (0)	4 (4)	3 (3)	0 (5)	5 (2)								14 (14)
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	負傷事故	2 (0)	4 (3)	3 (3)	0 (5)	5 (2)								14 (13)
	1. 墜落・転落	1 (0)	1 (2)	2 (0)	0 (1)	4 (0)								8 (3)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (3)	1 (0)								1 (5)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)								1 (1)
	5. 転倒	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)								3 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)								0 (2)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	12. 公衆災害	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								1 (0)
13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)	
14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)								0 (2)	
合計	2 (0)	4 (4)	3 (3)	0 (5)	5 (2)								14 (14)	

(単位:人)

被災者数	1. 自治体職員	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (3)	1 (0)								2 (3)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	②負傷	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (3)	1 (0)								2 (3)
	2. 委託先業者	1 (0)	3 (3)	3 (3)	0 (2)	4 (2)								11 (10)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	②負傷	1 (0)	3 (3)	3 (3)	0 (2)	4 (2)								11 (10)
	3. 第三者	1 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								1 (1)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	②負傷	1 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								1 (1)
	合計	2 (0)	4 (4)	3 (3)	0 (5)	5 (2)								14 (14)
累計	2 (0)	6 (4)	9 (7)	9 (12)	14 (14)								-	

※()書きは、前年度(令和4年度)の値
 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

維持管理作業事故情報データベース

令和5年8月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・発生防止策		被災者			
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	再発防止策等	被災者	年齢	性別	被害状況
8月										
1	R5.8.7	2. 政令市	処理場	①墜落・転落	処理場内の高圧電気室内において、日常点検を終え、室内の照明スイッチを消そうとした際にバランスを崩し、不自然な姿勢で入口土間に左足で着地した際に負傷した。	・応急対応として、事故発生箇所に注意喚起看板を貼付した。 ・照明スイッチの付近に入口土間があるため、スイッチの位置を高圧電気室入口側に移設予定。	自治体職員 (嘱託職員)	70	男	左膝外側半月板損傷
2	R5.8.22	1. 都道府県	処理場	①墜落・転落	汚泥棟返流水槽内で脚立に登り、汚泥配管の仕切弁を取り外す作業を行っていたところ、汚泥配管内に溜まっていたガスが噴出し、ガスの勢いにより脚立から転落し負傷した。	・予め危険予知を徹底し、可能な場合は、配管内のガス抜きやドレンを実施する。 ・また不安定な足場や高所作業となる場合には、安定した足場を構築し墜落制止用器具の装着を徹底する。	委託業者	55	男	左手首開放骨折及び左股関節骨折
3	R5.8.23	1. 都道府県	処理場	②はさまれ・巻き込まれ	焼却炉棟にある、し渣コンベアで作業を行っていたところ、右腕をコンベアに巻き込んでしまい負傷した。	原因調査中及び再発防止策検討中	委託業者	30	男	右肘脱臼骨折、右胸骨圧迫骨折、動脈切断
4	R5.8.24	1. 都道府県	マンホール	①墜落・転落	流量計調査のためマンホール内に入孔し、中間スラブに降りた際に安全帯を掛けようとしていたところ、スラブに設置していたFRP製蓋の蓋受け部が経年劣化により破損し、マンホール最下部までの約4mを落下し負傷した。	当該施設の緊急修繕を行うとともに、その他のスラブ蓋部においても経年劣化が進んでいないかどうか点検を実施する。	委託業者	27	男	腰椎椎体骨折、高エネルギー外傷
5	R5.8.25	3. 一般市	処理場	①墜落・転落	移動式汚泥脱水車による脱水作業中に、現場にて汚泥搬送コンベアの組み立て作業を行っていたところ、コンベアと頭上アーム部のチェーンブロックを接続する際、車両後部の作業用ステップ床面の上で作業をしていたが、床面を踏み外し転倒により負傷した。	車両の作業床面を使用しないこととし、頭上作業等を行う場合には、複数名で脚立等を保持し作業を行うよう作業手順を見直した。	委託業者	63	男	右肩甲骨ヒビ

 : 死亡事故 : 負傷事故

3.工事事務 (令和5年8月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	0 (2)	2 (0)	3 (1)	0 (4)	3 (0)								8 (7)
	2. 政令市	6 (3)	4 (3)	2 (2)	1 (4)	3 (2)								16 (14)
	3. 一般市	5 (2)	0 (5)	5 (1)	3 (5)	3 (4)								16 (17)
	4. 町村	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)								1 (3)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)								0 (1)
	合計	11 (8)	6 (8)	10 (5)	5 (14)	9 (7)								41 (42)
工事分類	1. 管きよ開削	6 (4)	6 (6)	5 (3)	3 (7)	7 (2)								27 (22)
	2. 管きよ推進	1 (1)	0 (1)	1 (0)	0 (1)	0 (3)								2 (6)
	3. 管きよシールド	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)								0 (2)
	4. 管きよその他	0 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	1 (0)								3 (3)
	5. 処ボ土木建築	3 (0)	0 (1)	3 (1)	0 (2)	1 (1)								7 (5)
	6. 処ボ機械電気	1 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (2)	0 (1)								2 (4)
	7. 処ボその他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
合計	11 (8)	6 (8)	10 (5)	5 (14)	9 (7)								41 (42)	
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (3)	0 (0)								0 (5)
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (1)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (3)	0 (0)								0 (4)
	負傷事故	6 (4)	0 (4)	7 (2)	2 (7)	4 (6)								19 (23)
	1. 墜落・転落	1 (1)	0 (0)	2 (1)	0 (2)	1 (1)								4 (5)
	2. はさまれ・巻き込まれ	1 (1)	0 (2)	1 (0)	0 (3)	2 (3)								4 (9)
	3. 飛来・落下	1 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)								2 (1)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (1)	1 (1)								3 (2)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)								1 (1)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)								1 (1)
	7. 土砂崩壊	1 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								1 (2)
	8. 交通事故	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)								1 (1)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)	
11. 火災・爆発	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								1 (0)	
12-1. 公衆災害(人身)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								1 (1)	
13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)	
14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)	
物損事故	5 (4)	6 (2)	3 (3)	2 (4)	5 (1)								21 (14)	
12-2. 公衆災害(物損)	5 (4)	6 (2)	3 (3)	2 (4)	5 (1)								21 (14)	
合計	11 (8)	6 (8)	10 (5)	4 (14)	9 (7)								40 (42)	

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
被災者数	1. 死亡	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (3)	0 (0)								0 (5)
	2. 負傷	6 (4)	0 (4)	9 (2)	2 (7)	4 (6)								21 (23)
	合計	6 (4)	0 (6)	9 (2)	2 (10)	4 (6)								21 (28)
	累計	6 (4)	6 (10)	15 (12)	17 (22)	21 (28)								-

※ () 書きは、前年度(令和4年度)の値
 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

工事事故情報データベース

令和5年8月末時点

NO.	発生日月	事業主体			従事作業	事故概要	発生場所	事故類型	被災者		
		事業主体	工事分類	従事作業					年齢	性別	被害状況
8月											
1	R5.8.4	3.一般市	4.管きよその他	荷下ろし作業	4tダンプから覆工板を荷降ろしする際に、罹災者が荷台へ上がり玉掛補助を行っていたところ、重機による吊り上げに伴い退避するにあたり、荷台よりバランスを崩し、肩から地面へ落下し(高さ1.50m)右鎖骨を負傷	土場内	1.墜落・転落	42	男	右鎖骨骨折	
2	R5.8.21	3.一般市	1.管きよ開削	土留工	土留め作業時において、土留めを吊上げた状態でバックホウを前進させた際に、オペレーターの死角に入った作業員の左足をローラーにて挟み負傷した。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	74	男	左足首負傷	
3	R5.8.21	3.一般市	5.処ボ土木建築	型枠工	除塵機更新工事に伴う基礎コンクリートの型枠作業において、型枠を除塵機器の凹凸に合わせる必要があったため、グラインダーを使用し型枠を削って凹凸調整していたところ、グラインダーが弾かれ誤って左手首と左ひざを切創した	現場内	4.切れ・こすれ	75	男	左手前腕部の創傷、左ひざ創傷	
4	R5.8.21	2.政令市	1.管きよ開削	掘削作業	地山の土質が軟岩であったことからエアブレーカーを使用し破碎しながら掘削作業を行っていたところ、当初想定していた位置とは異なる箇所ガス管が埋設されていたことから、誤ってエアブレーカーでガス管を損傷させた。	現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管の破損	
5	R5.8.26	2.政令市	1.管きよ開削	掘削作業	下水道取付管布設施工のため、ガス埋設位置マーキングを確認した上、手掘り先行でバックホウによる掘削作業を行っていたところ、BH0.2m3のバケットがガス供給管を誤って破損したものの	現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管の破損	
6	R5.8.28	1.都道府県	1.管きよ開削	舗装版剥ぎ取り作業	バックホウによる既設舗装版の剥ぎ取り及び積み込み作業中において、作業員(負傷者)が作業範囲に進入し、バックホウの背後を横切った際に、転倒したがバックホウの操作員からは死角となっていたことから、転倒した作業員に気づかず、そのまま機械を後退させてしまいキャタピラと地面に足が挟まれ負傷した。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	52	男	足の負傷	
7	R5.8.30	1.都道府県	1.管きよ開削	掘削作業	汚水ます取付管入替施工において、バックホウにて地山土砂の積み込み作業を行っていたところ、バケットを堀穴の中に入れ、バケットを動かした際にバケット底部がガス供給管(φ30mm)と接触し、損傷させた。	現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管の破損	
8	R5.8.29	2.政令市	1.管きよ開削	掘削作業	下水道取付管布設替施工のため、ガス埋設位置マーキング及びガス管理設図を確認した上、手掘り先行でバックホウによる掘削作業を行っていたところ、当初マーキング位置と異なる箇所ガス供給管が埋設されており埋設シートも設置されていなかったことから、バックホウによりガス供給管φ30mmを破損。	現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管の破損	
9	R5.8.31	1.都道府県	1.管きよ開削	掘削作業	汚水ます取付管取替作業において、バックホウで掘削を行っていたところ、ガス供給管φ30の直上にあつたガラを誤って押し込んでしまい、ガス供給管φ30を損傷させた。	現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管の破損	

: 死亡事故

: 負傷事故

: 物損事故

4.水質事故等 (令和5年8月末時点)

[総括]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	水質事故等 合計	5 (3)	5 (5)	2 (6)	1 (3)	2 (3)								15 (20)
	累計	5 (3)	10 (8)	12 (14)	13 (17)	15 (20)								-

[内訳]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	1 (1)	2 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (1)								4 (4)
	2. 政令市	0 (2)	1 (3)	0 (2)	0 (1)	1 (0)								2 (8)
	3. 一般市	4 (0)	2 (1)	1 (2)	1 (2)	1 (2)								9 (7)
	4. 町村	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)								0 (1)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	合計	5 (3)	5 (5)	2 (6)	1 (3)	2 (3)								15 (20)
発生施設	1. 管渠	2 (1)	4 (1)	2 (4)	1 (2)	0 (0)								9 (8)
	2. マンホール	3 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)								5 (1)
	3. 処理場	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	1 (2)								1 (5)
	4. ポンプ場	0 (1)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (1)								0 (4)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)								0 (2)
	合計	5 (3)	5 (5)	2 (6)	1 (3)	2 (3)								15 (20)
原因者	1. 下水道管理者(委託先含む)	3 (3)	5 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (1)								9 (6)
	2. 民間事業者(一般人を含む)	2 (0)	0 (1)	0 (1)	1 (2)	0 (1)								3 (5)
	3. その他(天災、原因者不明含む)	0 (0)	0 (3)	2 (4)	0 (1)	1 (1)								3 (9)
	合計	5 (3)	5 (5)	2 (6)	1 (3)	2 (3)								15 (20)
事故類型	① 悪質下水の流入(放流水質が基準に不適合)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)								0 (3)
	② 悪質下水の流入(放流水質が基準に適合)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (1)								0 (3)
	③ 悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (1)
	④ 雨水管からの悪質下水の流出	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)								1 (0)
	⑤ 下水道施設からの下水等の流出	5 (2)	5 (1)	1 (3)	1 (2)	1 (1)								13 (9)
	⑥ その他事故(①~⑤以外の事故)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	水質事故 合計	5 (3)	5 (3)	2 (4)	1 (3)	1 (3)								14 (16)
	その他案件	0 (0)	0 (2)	0 (2)	0 (0)	1 (0)								1 (4)
水質事故等 合計	5 (3)	5 (5)	2 (6)	1 (3)	2 (3)								15 (20)	
状況分類	① 耐用年数経過	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	② 耐用年数以内	1 (1)	0 (0)	0 (2)	0 (1)	0 (0)								1 (4)
	③ 天災等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								0 (0)
	合計	1 (1)	0 (0)	0 (2)	0 (1)	0 (0)								1 (4)

※状況分類については水質事故等において、事故発生原因が下水道施設の損傷または、設備の故障によるものを集計

※()書きは、前年度(令和4年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

水質事故等情報データベース

令和5年8月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・対応	
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	事故への対応
8月						
1	R5.8.1	2.政令市	処理場	その他案件	—	<p>処理場内の下水汚泥固形燃料化施設における固形燃料の貯留用リサイクルホッパ内部で火災が発生した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・即日消防による消火が行われ、被害施設の修繕を実施予定。 ・原因調査の結果、粉体汚泥がリサイクルホッパ内に異常堆積し、蓄熱により自然発火したことが判明した。 ・ホッパ内にレベルスイッチの設置と、ホッパ上部に散水機能を追加する予定。 ・ホッパ入口に設置していた温度計を、出口に移設し異常な温度上昇を早期検知できるよう監視体制の強化を図った。
2	R5.8.7	3.一般市	マンホール	水質事故	⑤下水道施設からの下水等の流出	<ul style="list-style-type: none"> ・事案発生当日にゲートの開操作を行い、溢水を解消した。 ・再発防止対策として、作業時チェックリストを作成し、ゲート開閉状況等も含め作業後のプラント内状況を記録することとした。